

密閉式自動固定包埋装置 一式

仕様書

令和7年7月

国立大学法人琉球大学

I 仕様書概要

1 調達背景及び目的

琉球大学大学院医学研究科法医学講座では、昭和57年4月の講座開設以来、沖縄県内の法医学解剖を一手に引き受けてきた。法医学講座が年間に実施する解剖数は近年400件前後である。これらの事例に対し、肉眼解剖のみでなく、必要十分な組織学的検査を実施することは法医学解剖の性格上必須と言える。組織標本作成には様々な機器が必要であり、本装置（包埋装置）も、組織標本作成における基本的な機器である。現有のものは購入から15年程度経過しており、運用に限界が来ているため、本装置の導入によって、安定した標本作成を行えるようにしたい。

2 調達物品及び構成内訳

密閉式自動固定包埋装置	一式
(構成内容)	
密閉式自動固定包埋装置本体	1台
排気ダクト取付板	1個
排気ダクトホースセット	1個

以上の搬入、据付、調整等を含む。

3 技術的要件の概要

1. 本調達物品に係る性能・機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。
2. 技術的要件はすべて必須の要求要件である。
3. 必須の要求要件は本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。
4. 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学技術審査委員会において、入札機器に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4 その他

1. 仕様に関する留意事項

- 1) 提案する機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。
- 2) 入札後、モデルチェンジ等の事由が発生した場合には、本学と協議のうえ、最新の機種を納入すること。
- 3) 入札機器に備えるべき技術的要件で示す「できること」、「有すること」、「可能であること」等の仕様については、納入時点において全て実現していること。

2. 提案に関する留意事項

- 1) 提案機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付し参照すべき箇所を明示する等して説明すること。（要求要件と提案機器に係る性能等を、対比表を作成して示すこと）。参照すべき箇所が、メーカーの仕様書、説明書、カタログ等である場合は、表中に参照資料番号を記入すると共に、資料中にアンダーラインを付したり、色付けしたり、余白に大きく矢印を付したりすることによって当該部分を明示すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学技術審査委員会が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。
- 2) 提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行うことがある。
- 3) 提出資料等に関する照会先を明記すること。

II. 物品調達に備えるべき技術的要件

(性能、機能に関する要件)

密閉式自動固定包埋装置一式は、以下の要件を満たすこと。

- 1
- 1-1 電源はAC100Vにて動作可能であり、消費電力は1200VA以内であること。
- 1-2 処理プログラム数は、15種類以上設定可能であること。
- 1-3 薬液槽は10槽以上、パラフィン槽は4槽以上有していること。
- 1-4 表示部はカラーLCDのタッチスクリーンであり、日本語表示が可能であること。
- 1-5 最大処理カセット数は300カセット以上であり、薬液量は3.5 L 以上にて処理可能であること。
- 1-6 新液タンク（アルコール用、キシレン用）を装備しており、処理運転中に薬液（アルコール・キシレン・パラフィン）の自動落第が可能な機能を有していること。
- 1-7 処理槽内での加圧・減圧機能及び攪拌機能を有しており、ON及びOFFの設定が行えること。
- 1-8 液位センサーにて薬液量を検知可能な構造であること。
- 1-9 検体保護機能として、薬液の自動補充や薬液槽の代行処理等を行う機能を有していること。
- 1-10 機器の自己点検を行えるセルフテストモード機能を有していること。
- 1-11 USBメモリにてデータ出力可能な構造であること。
- 1-12 有機溶剤対策として、外部排気可能な構造であること。
- 1-13 脱脂処理に有効な混合液作製機能を有していること。
- 1-14 排気ダクト取付板を有すること
- 1-15 排気ダクトホースセットを有すること

(性能・機能以外に関する要件)

1 設置条件等

1-1 設置場所

1-1-1 琉球大学医学部に設置すること。

1-2 設備要件

1-2-1 本学が用意した一次側設備以外に必要な電源設備、給排水設備、空調設備については、本調達に含むものとする。

1-3 装置搬入、据付、調整及び既存品撤去

1-3-1 搬入・据付・調整及び既存品撤去については業務に支障をきたさないように、本学の職員と協議の上でその指示によること。

1-3-2 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等傷つけぬよう注意し、搬入すること。損傷が発生した場合には、供給者の責任において補修・修理もしくは原状回復をすること。

1-3-3 既存機器については、本学職員の指示により供給者の責任で撤去すること。

1-3-4 納入の際には受注者が必ず立ち会うこと。また、設置後、物品が正常かつ安定に作動する状態にすること。

2 保守体制等

2-1 保守体制

2-1-1 通常の使用で発生した故障の修理及び定期的保守点検を実施できる体制であること。

2-2 保証期間

2-2-1 納入検査後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

3 障害支援体制等

3-1 障害時において、復旧のため通報を受けてから平日48時間以内に現場で対応できる体制であること。

4 その他

4-1 教育体制等

4-1-1 機器の取り扱いに関する教育訓練は、本学職員と協議のうえ、指定する日時、場所で行うこと。

4-2 説明書・マニュアル等

4-2-1 操作マニュアルは、すべての機器について日本語版の説明書を紙媒体、電子媒体で提供すること。

4-3 その他

4-3-1 納入する機器等に係る情報を、本学が指定するテンプレートに入力のうえ、当該機器の写真（設置場所も含む）を添えて提出すること。なお、特別な事情を除き納品完了後1週間以内に提出すること。